

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL.14 No.14 TOTAL576 平成23年10月31日 第594回例会

【例会日】毎週月曜日 12:30~13:30
 【例会場】和歌山市湊通り町北2-1-2 アバローム紀の国
 【事務局】和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(〒640-8249)
 TEL073-435-3470/FAX073-435-3472
 E-mail:wa-az-rc@naxnet.or.jp

会長/後和 信英 [会報委員] ○宮本 和彦
 副会長/西田美恵子 ○南方 孝一 田邊 和喜
 幹事/小形みちる 足立 聖子 松本 博



2011-12年度
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

RI会長 カルヤン・バネルジー

2011-12年度
アゼリアロータリーのテーマ

おもう
『ロータリーの原点を回想』

＜本日の例会＞

■ 第594回例会 10月31日(月)
 ☆クラブフォーラム
 「我が社の職業奉仕について」
 職業奉仕委員会

＜次回のお知らせ＞

■ 第595回例会 11月7日(月)
 ☆誕生会
 ☆内部卓話
 「4ヶ月を振り返って」 後和 信英会長
 「新入会員の自己紹介」 岡本 嘉之会員

＜前回の例会記録＞

■ ロータリーソング 紅葉
 ■ ゲスト紹介 (株)NTT西日本-関西 和歌山事業部
 企画総務部 企画担当主査 本橋貴幸様
 ■ ビジター紹介
 ■ 出席報告 会員数38名 出席免除3名
 本日の出席(10/24) 28/37名 75.67%
 前々回修正出席(10/3) 32/37名 86.48%
 ■ メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 3名

＜四つのテスト＞

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
 II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内9ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	10月31日(月)	休会 理事会の決定による
和歌山	11月1日(火)	新入会員卓話
和歌山サンライズ	11月1日(火)	
和歌山東南	11月2日(水)	クラブフォーラム
和歌山西	11月2日(水)	「里山は、今」～ご家族参加Day♪～
和歌山東	11月3日(木)	
和歌山城南	11月3日(木)	祝日休会(文化の日)
和歌山南	11月4日(金)	卓話題「私のカルチャーショック」
和歌山中	11月4日(金)	【例会場変更】次期理事・役員候補者発表/第2回クラブ協議会

●会長報告



会長 後和信英

皆さまこんにちは。本日もご出席ありがとうございます。

そして、NTT西日本-関西の本橋様ようこそおいで下さいました。

「スマートフォン・タブレットの使い方」のお話と聞いています。後程、卓話のほう宜しくお願いします。さて、世界的に自然災害が多くなっています。当地和歌山も9月初旬に、南紀で大きな災害がありました。新聞紙上で皆さまもご存じのことと思いますが、タイの洪水被害、私も数年前にアユタヤを訪れた事があります。古い町でもあるのですが、郊外「工業団地?」にはホンダ、味の素、ソニー、キャノンと言ったそうそうたる会社がありました。

ただ、回りが畑だったように記憶しています。その為、一度水害に遭うと、水はけが悪いのかもしれない。ソニーは、車のナビゲーションの重要な部品をタイで製造していると聞いています。

日本の基幹産業でもある自動車の生産が遅れると景気に影響するのではないかと大変心配いたします。一刻も、早い復旧を願いたいものです。

●幹事報告



幹事 小形みちる

こんにちは。本日のゲストのNTT西日本関西の本橋様、「スマートフォンの使い方」の卓話という事で、私もまだまだ使いこなせてなくて、楽しみにしておりました。よろしくお願い致します。報告ですがテーブルの上に、米山記念奨学事業の豆辞典を置いています。各自お持ち帰り下さい。また今月は米山月間

です。ハイライトよねやま10月号並びに、米山記念奨学会決算報告、寄付金マニュアル、ガバナー月信10月号、また7月に開催された「少年メッセージ2011和歌山県大会」の文集をいただきました。また、和歌山新報並びに、サンケイ新聞に10月17日の台風12号災害街頭募金活動の記事が掲載されました。以上の事項を回覧いたしますので、目を通して頂きますようお願い致します。それから、新会員推薦の件ですが、理事会で承認されました。新会員通知書が数日でご自宅に届くかと思っておりますので、ご異議のあります方は、一週間以内に書面にて理事会まで申し出て下さい。最後になりますが、前年度のクラブ活動計画並びに今年度のクラブ活動計画が出来上がりましたので目を通して頂けますようお願い致します。以上で報告を終ります。

委員会報告

◎「次々年度会長(会長ノミニー)および次年度理事指名について」

会長 後和信英

和歌山アゼリアロータリークラブ定款細則第3条第1節に基づき、次々年度会長(会長ノミニー)及び、次年度理事について、指名準備に入ります。10月24日から11月3日までの間、立候補を受け付けます。立候補される方は申し出て下さい。また、この期間中に立候補者がいない場合は、第3条第5節に基づき、指名委員会を設け、指名作業にはいります。なお、12月5日(月)開催の年次総会において、会員の皆様に審議していただきますので、よろしく願いいたします。

◎職業奉仕委員会

西出隆一会員



テーブルの上に新しい会員名簿を置いております。一人一冊お持ち帰り下さい。一番最初のロータリーの綱領、4つのテストの頁と最後の市内クラブ事務所一覧の頁が見にくい方は、別紙の白いテープつき用紙を挟んでいますので、ご自身で貼り付けてください。

◎アウトドア同好会

小門篤子会員



10月15日(土)～16日(日)アゼリアRC同好会の第1回の試みとして、山田会長(リーダー)に連れられ、栗山、宮本、小門、佐武の5名、2台の車

に分乗して西穂高、独標へ挑戦してまいりました。まず第1日目には乗鞍岳中腹(豊平)にある平湯大滝へ連れてってもらいました。大滝はその名の通り、みごとな大滝で先日来の雨の為か水量が多く、圧巻でした。展望台から見ていると目を開けていられない位の水しぶきと水煙で天然の保湿パックで一段と若返りました。

三本滝は、きれいな裾ひろがりの大滝と、幅は狭いが力強さを感じさせる中滝、か細い中にも可憐さを感じる小滝の3つの滝が並んでいて、こんなきれいな景色の中にいる自分がうそのようでした。

その夜は、平湯温泉に泊まり、翌朝7:40西穂高独標へ望むべくロープウェイ乗り場で又、びっくり。1回で登りきれないので乗り継ぐわけですが、なんと2階建てのゴンドラで空中散歩を楽しみました。力強いチェーンやロープを見て、日本の技術の素晴らしさを感じました。

あっという間に2156M位まで連れてきてくれ、あたりは紅葉真っ盛り!!

真っ赤な「ななかまど」の実と葉、黄色の柏、クヌギ、朴葉みそに使う朴の葉、すでに葉の落ちてしまったダケカンバ(白樺)の趣のある落葉樹林・・・

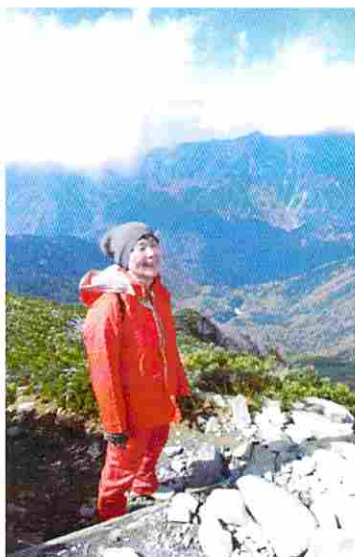
山田リーダーが10月の中頃の一番美しい紅葉をみせてやりたい・・・と言ってくれていた言葉がよくわかりました。

ロープウェイを降りて、西穂高山荘まで約一時間、ごろごろ石の山道を黙々と、周りの景色を見る余裕もなく、山荘のラーメンは最高に美味しいと期待を持たせられながら着いたのですが、食べると登れないから帰りに食べようと・・・お預け。

山頂付近は風と霧が強いという事で、上下の雨ガッパを着たものだから、動きにくく、一苦労しながらさっきよりもきつい石ころ道を登ると、木々の隙間から山頂が見え隠れ・・・

えっ！！あんな高い所へ登るん？登れるかな？と心配ながらもリーダーの上手な励ましにだまされながら・・・

最後の50M位は垂直に近い岩壁。1つ間違えれば地獄の底へまっさかさま・・・というような険しさ。どの岩に手をかければ自分の体を持ち上げられるかを手探り“3点支持”の教えを守り、慎重に一步へ歩を進め、待望の2700Mの山頂へ。先に着いていた人たちが手をたたいて迎えてくれ、感無量！！重い荷物をしょってしんどい目をしてなんで山へばかり行くんやろうと思っていた阪大の医学生で国試を目前にひかえながら雪山で遭難した甥の気持ちがやっとわかったわ。



リーダーの山田さん、色々段取りをしてくれた宮本

さん。こんな感激的な初体験をさせてくれて有難う。次はいつ、どこへ連れてってくれるのかな？

靴やリュックを買って、声がかかるのを待っています。

外部卓話

「スマートフォン・タブレットの使い方」

(株)NTT西日本-関西 和歌山事業部

企画総務部 企画担当主査 本橋貴幸 様



本日は例会にお招きいただき誠にありがとうございます。

昨今注目を集めるスマートフォン。

本日はスマートフォンとは？という初歩的なところから、その活用方法までをご紹介します。

1. スマートフォンとは

スマートフォンを簡単に定義すると、「大画面でタッチパネル操作、自分の好きなアプリをインストールしてカスタマイズできる携帯電話」と説明できます。

パソコンや携帯電話と何が違うかという、全く違うものではなく、むしろパソコンと携帯電話のいいとこ取り、それがスマートフォンです。パソコンのように自分の好きなアプリをインストールしてカスタマイズでき、携帯電話のように“いつでもどこでも”使うことができます。

今までの携帯電話との違いを例えると、ワープロとパソコンの違いによく似ています。限られた目的のために特化した機能を提供するノートパソコン(文字入力)と今までの携帯電話(通話・メール)。それに対して、目的にとらわれず、カスタマイズして利用の幅を広げることができるパソコンとスマートフォン。ワープロからパソコンに移り変わったことで仕事・生活のスタイルが大きく変わりましたが、今までの携帯電話からスマートフォンに移り変わる際も、大きなインパクトがあると考えられています。

また、スマートフォンと同様に注目を集めているのがタブレットです。基本的な機能・形状はスマートフォンとほぼ同じですが、画面が大きく見

やすいため、仕事・生活において、携帯電話やパソコンには無い新しい価値を提供できる可能性を秘めています。

2. シーン別スマートフォン活用方法

「スマートフォンは使いこなすのが難しそう」と思われる方も多いと思いますが、目的に合わせた使い方を覚えれば、誰でもスマートフォンを使いこなすことができます。スケジュール管理やofficeファイルの閲覧・編集などを完璧にこなす必要はありません。「自分の好きなアプリをインストールしてカスタマイズできる」というスマートフォンの特徴を活かし、自分にあったアプリをインストールして1日1回でもそれを使っていれば、使いこなしていると言ってもいいのではないのでしょうか。自分にあったアプリを探す参考として、シーン別に活用できるアプリをご紹介します。

(1) 天気を確認する際に活用できるアプリ

スマートフォンであれば、画面を点けた際に表示されるホーム画面で最新の天気予報をいつでも確認することができます。また、アメダスを表示するアプリもありますので、今どこで雨が降っているかを確認することも可能です。

(2) 電車で移動する際に活用できるアプリ

今までの携帯電話と同様に、スマートフォンでも電車の乗り換え時刻を調べることができますが、スマートフォンでは更に現在の運行情報を確認することもできます。予め路線を登録しておけば、鉄道会社のホームページを確認せずとも、アプリを機動すれば直ぐに運行情報の確認が可能です。

(3) 車で移動する際に活用できるアプリ

ナビ等で経路・渋滞情報は取得できると思いますが、車に乗っていないくても、スマートフォンを持っていれば、目的地までの経路情報やエリア別に高速・一般道の混み具合を“いつでもどこでも”確認することが可能です。

3. 最後に

今までの携帯電話をお使いの方は、初めてその携帯電話を見たとき、触ったときのことを思い出

してください。難しそう、私には使いこなせない、そう思われた方が多いと思いますが、今では生活に無くてはならない存在になっていると思います。スマートフォンも同じです。数年後は生活に無くてはならない存在になっているでしょう。

その時になってスマートフォンを使い始めるか、今から使い始めるかを検討される際に、本日お話しさせていただいた内容が参考になれば幸いです。

本日はご清聴ありがとうございました。

S・A・A報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

株NTT西日本-関西 和歌山事業部 企画総務部 企画担当主査 本橋貴幸様 本日の卓話の謝礼をニコニコに入れていただきました。

小門篤子会員 アウトドア同好会では皆様にお世話になりながら、楽しい経験をさせていただきました。又一つ、私の思い出の宝物が出来ました。

白神修次会員 先日、飛騨高山祭りに行って来ました。地方の祭りというのにもすごい人数にはびっくりしました。

川野富喜子会員 先日の例会で下手な俳句を優勝させて頂き、有難うございました。

鹿嶋克子会員 家族が緊急手術しましたが成功して退院しました。感謝の気持ち。

田原サヨ子会員 長期間欠席ばかりで申し訳ございません。

山田 茂会員 前回の例会に参加できず、申し訳ありません。

後和信英会員 本日もよろしくお祈りします。

小形みちる会員 食欲の秋ですネ。皆様食べすぎには気をつけましょう。

本日合計額 54,000円 今年度累計額 527,000円

*ロータリー財団

小門篤子会員

本日合計額 3,000円

*米山奨学

小門篤子会員

本日合計額 2,000円